

地域の皆様と共に永く住み続けられる街づくりを進める  
「ちどり福祉会」の最新情報



社会福祉法人  
ちどり福祉会広報部

福岡市東区八田 1-4-15  
TEL: 092-691-5089  
http://www.ikiiki8ta.jp

# いきいき

夏号

2018年 8月発行

題字 特養いきいき八田利用者様

いっぱい収穫できました



いきいき八田デイサービス

お一人おひとりが  
活躍できるデイサービス

いきいき八田デイサービスは利用者様の生きがいづくりのお手伝いとして、書道・生け花・学習・園芸・料理などの様々なサークル活動を行っています。先日、園芸サークルで収穫した玉ねぎ、じゃが芋を香椎公民館で行われている地域活動の「えがお広場」に寄付をさせていただきました。丹精込めて育てた野菜は、子どもたちが笑顔いっぱい頬張る美味しいカレーとなり「えがお広場」の食事に招待された利用者様にとって、子ども達の笑顔は更なる園芸活動への意欲と楽しみに繋がりました。

「病気や年齢で出来なくなった」ではなく、する機会を失っているだけかもしれない。これからは『利用者様、お一人おひとりが活躍できるデイサービス』を目指し、職員一丸となり利用者様の生きがいづくりに取り組んで行こうと思います。

所長 坂本 望



渡部施設長  
(中央)



八田拠点では12名のご家族様が参加して頂きました

ご家族とともに  
家族懇談会

今年も八田・箱崎両拠点で家族懇談会を行いました。経営状況の報告や各ユニットや事業所の取り組みを発表させて頂きました。また、ご家族様から請求書や人員確保等についてご質問を頂き説明いたしました。次回は秋頃を予定しておりますので是非皆様ご参加ください。

## ご家族とともに 家族懇談会



入社当日の夜は毎年恒例の  
歓迎会を行いました



いきいき八田にて

新しい門出を、  
新しい仲間たちと

平成30年4月1日、ちどり福祉会の入社式を行いました。新卒・既卒合わせて10名が新たな仲間になりました。皆さん、宜しくお願いいたします。

## 新しい門出を、 新しい仲間たちと

## 平成29年度苦情について

苦情の件数は前年より減少しましたが、手順の確認不足、気遣いが不足していた事例が目立ちました。職員間での確認、声かけや集中力が大切だと感じております。改善要求は早急に誠実に対応するよう職員間で統一しております。  
(施設長 渡部美紀)



苦情に関する施設内研修の様子

苦情解決第三者委員会は法人全体の苦情について、施設長初め各部長・課長に加え、第三者委員の方に参加して頂き3カ月に1回開催しています。

意見・苦情	八田特養	八田ショート	八田デイサービス	ゆとり	箱崎特養	箱崎ショート	のどか	箱崎デイサービス	いきいきハウス	包括支援センター
介護サービス(直接的介護)								1		
事務業務(間接的介護含む)	2	2			1	2	1	3		
事故の対応										
近所からの苦情					1					
医療的なこと、誤薬							1			
	2	0	2	0	2	3	1	4	0	0

## ボランティア紹介

# 心を温かく

～いけばな養生会 柴田加世子先生～

今回は八田で生け花サークルの講師をして頂いている柴田加世子先生にお話を伺いました。

いきいき八田創設当初から理事・評議委員として関わる中、私が役立つ事は何かと考えた時に長年生け花に関わってきた事で皆様に…と思い活動を始めました。最初はデイサービスの利用者様5～6名から始めました。現在は特養やショートステイの方も加わり今に至っています。

これまでの活動で色々な事がありました。活かしている時に利用者の方が「花が咲いたよ～」と歌いだしたり、ある日ご自分の手で剣山に花を挿して手を叩いて明るい表情になられたりと、思い出すエピソードはきりがありません。

生け花人口が減少している現代の中でデイサービスの方や特養入所者の方々は若いころに何らかの形で生け花に携わっておられた方々だと思います。花を前にすると「きれいねー」「お花はいいわねー」と言われます。生の花が人間の心を温かく動かす力があるのだと思ったら私自身も元気がでできます。

## 生け花サークル

**参加者** 八田特養入所者様、八田デイ利用者様、八田ショート利用者様、

**開催日** 毎月第2・4火曜日

**生花協力** 「はなふじ」さん(福岡市東区名島2丁目)



先生方との交流も  
利用者様の楽しみです



作品と一緒に笑顔でパシャ



お花の話がつかません



八田1F  
エレベーター  
前にて



先生方の作品



八田玄関前にて



八田玄関前を  
素晴らしい作品で  
彩って頂いております

## 生きる希望（後編）

ショートステイ利用者様

52才で脳出血になり、悔しくて情けない気持ちでいっぱいだった私を病院の先生方が支えて下さり、リハビリを経て自宅へ戻ることができました。そして今は介護保険を利用し、いきいき八田のショートステイやひまわり原田のデイサービス、千鳥橋病院のデイケアへ行っています。

私は若いころから出かけるのが好きでした。デイやショートそれぞれの職員さんにカラオケやダーツ、キャナルシティ、バラ園と色々なところに連れて行ってもらい、とても楽しいです。

私の今の希望は、まずロト6が当たる事です。願掛けでつい先日床屋さんでソフトモヒカンにカットしてもらいました。そして、もう一つはボーリング場でボーリングをする事です。若いころは300出していましたから。でも、ボーリング場はレーンに入る時、階段がある所が多く車いすを使っている私は入れません。でもいつか絶対に行きたいです。

脳出血前は煙草を1日6箱くらい吸っていましたが病気になるからは吸いたいとも思わなくなりました。今は体重が増えないよう食事に気を遣っています。豆腐中心のメニューで梅のひじきに酢をかけたり、野菜サラダにはノンオイルのドレッシングをかけます。

健康に気をつけつつ、これからも楽しみをもって生きて行こうと思います。

## 職員リレー紹介 私の仲間を紹介します

### エネルギーに！～小規模多機能ホームのどか編～



かく あきこ  
加来 明子

今回は小規模多機能ホームのどかで働く加来明子さんを紹介합니다。

「小規模多機能ホームのどか」の前田が今回紹介する職員は加来明子さんです。加来さんは介護の道ではベテランです。去年「のどか」に異動になったばかりですが以前からいたようにすっかり利用者様とも馴染んで頼りになる存在です。いまでも趣味の水泳や資格取得にチャレンジするなどとてもエネルギーな人です。興味がある方はぜひ会いに来て下さい。

紹介者：前田 明美（小規模多機能ホームのどか）